

被災地における福祉支援の今 そして未来へ

日時：2012年7月29日（日）13:00～16:00（12:30開場）

会場：盛岡地域交流センター マリオス

13:00 開会挨拶 日本社会福祉系学会連合会長 野口定久氏（日本福祉大学）

13:10 基調講演 「東日本大震災における福祉支援と地域福祉の課題」 和気康太氏（明治学院大学）

東日本大震災における福祉支援は、避難所から仮設住宅へと移行し本格的にその重要性が問われています。現在、被災者が生活している仮設住宅もまた、一定の「地域社会」（コミュニティ）として機能している以上、そこでの福祉支援のあり方を、地域福祉の視点、すなわち地域社会における人と人とのつながり（絆）の視点から再考してみる必要があります。本報告では、このような問題意識から、全国の基礎自治体（市区町村）の地域福祉担当部署に対して行った「全国調査」の結果の分析などを通して、地域福祉の課題について考えます。

14:20 シンポジウム 「仮設住宅における生活ニーズへの対応と今後の課題」

生活支援相談員の実践に焦点をあて、仮設住宅における生活ニーズの状況や対応の現状を学び、今後の福祉支援について考えます。

シンポジスト： 柏崎きよ子氏（大船渡市社会福祉協議会 主任生活支援相談員）

菊池 亮 氏（釜石市社会福祉協議会 地域福祉係長）

石橋 祥子氏（大船渡市民生委員協議会）

コメンテーター： 都築 光一氏（岩手県立大学）

コーディネーター： 菱沼 幹男氏（日本社会事業大学）

会場所在地：盛岡市盛岡駅西通二丁目9番1号
盛岡駅 下車徒歩3分

